



2022年9月初当選
沖縄市議1期

桑江 研

KUWAE KEN



所属委員会
・教育福祉委員会
・基地に関する調査特別委員会
・都市計画審議委員

桑江研事務所
沖縄市宮里1-12-3
TEL090-4470-5789



LINE公式 プロフィール

防災行政について 第425回 2023.3月

質問(概要)

地域防災力の向上を図るために、研修会を実施して自主防災組織のスキルアップを図る必要があると考えるが、当局の認識を伺う。

担当答弁(概要)

近隣組織同士の合同訓練の実施や、未結成地域を巻き込んだ訓練実施による組織結成の促進など、市全体の防災力向上に繋がるよう、こうした取り組みを推進していきたい。(2023年度から研修会が開催されました)

しまくとぅばの普及促進について 第433回 2024.9月

質問(概要)

沖縄市として、しまくとぅば普及計画を策定することについて見解を伺う。

担当答弁(概要)

沖縄県「しまくとぅば普及促進計画(第2期計画)」が策定されていることから、本市においては、当該計画を基に本市文化協会との連携に努めていきたいと考えている。

第435回沖縄市議会
桑江研議員 一般質問

2025年 予定
3月17日



桑江研
議会映像

2025年1月初当選
沖縄市議1期

高江洲

TAKAESU MIDORI

みどり



所属委員会
・市民経済委員会

高江洲みどり事務所
沖縄市美里5-9-14-D
(美里小学校向かい)
TEL090-1947-2123



LINE公式 プロフィール

学校給食費無償化の実現 第435回 2025.3月

質問(概要)

令和7年4月から中学生の給食費は県が半額補助する。新年度、41市町村中22市町村が中学生の給食費無償化を実施予定。『子どものまち』宣言をしている沖縄市だからこそ、幼稚園含め小中の無償化の早期実現を訴えます。

学童保育・子どもの居場所の充実 第435回 2025.3月

質問(概要)

学童の待機児童が毎年多数出ている、保護者の就労に深刻な影響を与えている。子ども達が放課後を安心して楽しく過ごす居場所の確保のために、早急な学童・児童館の設置促進を訴えます。また、送迎のガソリン代負担等も大きいので、学童の運営支援策の強化を訴えます。

松本の大雨災害 第435回 2025.3月

質問(概要)

1月24日の大雨災害では、被害が多かった松本地域について質問します。床上浸水が最多だった松本2丁目の災害原因及び松本都市緑地公園そばの水路付近での冠水被害について取り上げます。県と市の連携、地域住民の声を生かした今後の対策の必要性を訴えます。

第435回沖縄市議会
みどり議員 一般質問

2025年 10:00~
3月11日



高江洲みどり
議会映像

2014年9月初当選
沖縄市議3期

伊佐 強

ISA TSUYOSHI



所属委員会
・建設委員会
・議会報編集委員会

伊佐強事務所
沖縄市園田3-10-14
TEL098-933-6749



facebook プロフィール

市民が災害時に安全に避難や避難行動をする為に 第434回 2024.12月

質問(概要)

指定緊急避難場所(公園)内は、要配慮者が移動に不便(階段・遊歩道の破損等)が無いよう整備されているか、また、津波災害時東部地域の方々の避難行動や県営海邦公園に津波避難タワー整備の見解を伺う。

担当答弁(概要)

指定された公園敷地内の避難場所へ向かう経路については、要配慮者に不便がないよう、段差等の解消など園路整備に取り組んでまいります。津波避難行動は、より遠くの高台を目指し、徒歩で非難することが求められますが、津波到達までの時間的猶予がない場合には、近くの高い建物などへ垂直避難し、津波から命を守らなければなりません。平時から、避難場所や避難ルート、避難に支援が必要な方については、その支援者や支援による避難方法などを考え、事前の準備が重要となります。中城湾新港地区内(海邦公園は地区内)の従業員が一斉避難場所の場合不足があり、中城湾新港地区協議会と中城湾開発推進協議会の連名により、知事並びに県議会議長に、津波避難タワーの整備要請が行われたところです。

第435回沖縄市議会
伊佐強議員 一般質問

2025年 午後予定
3月11日



伊佐強
議会映像

2010年9月初当選
沖縄市議4期

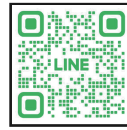
桑江 直哉

KUWAE NAOYA



所属委員会
・総務委員会
・議会運営委員会
・倉浜衛生施設組合議員

桑江なおや事務所
沖縄市高原3-14-2-1F
TEL090-6868-6232



LINE公式 プロフィール

PFAS汚染問題について 第427回 2023.9月

質問(概要)

嘉手納基地内への立入調査を平成28年6月から沖縄県企業局が要求するも許されず、PFAS汚染が指摘される泡消火剤を使っていた消火訓練所の特定に関する質問にも「確認中」という答弁で一切答えない。国土交通省の1977年の航空写真や米国議会議事録から嘉手納基地北側に泡消火剤を使った訓練場があった事を指摘、立ち入り調査と汚染場所の特定と除去の必要性を訴える。



嘉手納飛行場北側(大工廻川近く)にあったファイヤーピット消火訓練場の写った航空写真(国土交通省1977年)
※大工廻川から高濃度のPFAS汚染が見つかった。
写真中央に丸く囲われた所に飛行機を模したものがあり、そこに火を付けて泡消火剤で消火訓練が行われていた。写真提供:ジョン・ミッチェル氏

第435回沖縄市議会
桑江直哉議員 一般質問

2025年 予定
3月17日



桑江直哉
議会映像